

(6) 荷役作業

リスクアセスメント実施一覧表（実施記載例）（荷役作業 1）

リスクアセスメント対象職場		1～3の実施担当者の実施日		4～6の実施担当者の実施日		7～8の実施担当者の実施日			
倉庫から長い通路を通り、フォークリフトでのトラック前積み	〇〇 一朗	H18年〇月I日	△△ 二期	H18年〇月I日	□□ 昭次	H18年〇月I日			
1. 作業名 (機械/設備)	2. 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害(※)	3. 既存の災害防止対策	4. リスクの見積り 重篤度 発生可能性 優先度	5. リスク低減対策案	6. 措置後のリスクの見積り 重篤度 発生可能性 優先度	7. 対応措置 対策実施日 次年度検討事項	8. 備考		
フォークリフトでの運搬作業	<p>製品を積み前進走行中、作業者が直前を横切ったので急ブレーキを掛けたら荷が飛び出し作業者に激突する。</p> <p>フォークリフト運転中、事務員が伝票を渡そうと近づいた時、バックレたリフトに接触する。</p> <p>フォークリフトでトラックに荷積み中、トラックの運転手が間違いで、トラックを前進させ、リフトが横転する。</p> <p>スピードの出しすぎにより停止できず死角から出てきた作業員に激突。</p> <p>製品を高く積んでいるのに前進走行し、前方にいた他の作業員に激突。</p> <p>製品を積み込もうとリフトした時、重心のずれから製品が荷崩れし、落下した製品が他の作業員に激突。</p>	<p>前進中はハットライトを廻す</p> <p>後方の目視確認励行</p> <p>速度制限を設定している</p> <p>製品を高く積むときはバックの励行</p> <p>重心にずれのある荷をフォークリフトで積み込む際には注意するよう教育を行う</p>	<p>△</p> <p>×</p> <p>×</p> <p>×</p> <p>×</p> <p>×</p> <p>△</p>	<p>・運転中にブザーも鳴らす</p> <p>・制限速度を定める</p> <p>後方ブザーの設置</p> <p>タイヤ輪どめの実施</p> <p>・制限速度を表示</p> <p>・カーブミラーの設置</p> <p>・バックでの移動を作業手順に明記</p> <p>・ハットライトとブザーをフォークリフトにつける</p>	<p>×</p> <p>×</p> <p>△</p> <p>×</p> <p>×</p> <p>×</p> <p>△</p>	<p>II</p> <p>II</p> <p>I</p> <p>II</p> <p>II</p> <p>I</p>	<p>H19</p> <p>H19</p> <p>H19</p>	<p>年1回のフォークリフト運転者反復講習で前方確認の徹底をする</p> <p>年1回のフォークリフト運転者反復講習で後退走行の基本を講習する</p> <p>トラック運転手への反復教育実施</p>	

凡例：●災害の重篤度 X=致命的・重大 △=中程度 ○=軽度 ●発生可能性 X=顕著・可能性が高い △=時々・可能性がある ○=ほとんどない・可能性がほとんどない
 ●発生可能性 X=顕著・可能性が高い △=時々・可能性がある ○=ほとんどない・可能性がほとんどない
 ※ (災害に至る過程として「～」なので、～して「+」になる)と記述します